# 日光自然博物館ニュースリリース

令和2年6月25日(木)

## 低公害バス 7月1日 運行開始のお知らせ

奥日光の低公害バスは新型コロナウイルスの感染拡大防止のため当面の間は運行を休止するとお知らせしておりましたが、「新型コロナウイルス感染症に対する基本的対処方針」等に基づき人の移動・往来が段階的に緩和されたことと、日光市道1002号線弓張峠の道路工事の終了を踏まえ、7月1日(水)から運行を開始することといたしました。

運行開始にあたりましては、マスク着用や検温の実施等の対策を別紙「新型コロナウイルス感染症への対応について」に基づいて実施することで、新型コロナウイルス感染拡大防止およびお客様と従業員の安全を守りながら運行してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、7月1日(水)から、国際避暑地日光 皇室・大使の別荘めぐりスタンプラリー(日光別荘めぐり連絡会議主催)「国際避暑地」中禅寺湖畔をめぐるハイキング(JR 東日本、東武鉄道共催)が開催されますのであわせてお知らせいたします。

#### ■詳細

- 1 運行開始 (マスク着用、検温等の感染防止対策をしたうえで運行) 令和2年7月1日(水) ~
- 2 運行区間赤沼車庫 ~ 千手ヶ浜 間 (全線)

### 奥日光低公害バスの概要

栃木県では、小田代原や西ノ湖、千手ヶ浜などの自然や動植物を保護する目的で、 平成5年4月から日光市道1002号線への一般車両の乗り入れを禁止しました。

この地域は、特に動植物の宝庫でもあり、訪れる観光客やハイカー、写真愛好家など 多くの人達に親しまれているため、その代替交通手段として低公害バスの運行を行ってお ります。

1 運行開始 平成5年4月26日

(国立公園内の低公害バスの路線運行は国内初)

2 年間輸送人員 令和元年度 約67,000人

3 使用車両 しらかば(日野自動車製)・・・・・定員69名(今回制限定員41名)

のあざみ(日野自動車製)・・・・・・定員61名(**今回制限定員41名**) わたすげ(日野自動車製)・・・・・・定員56名(**今回制限定員41名**)

4 運行期間 4月26日 ~ 11月30日

5 運行回数

季節によりお客様のニーズに合った運行回数で運行しております。

	平日運行	土·日·祝日· 季節運行	早朝運行
赤沼車庫~千手ヶ浜間	6往復	12往復	1往復
赤沼車庫~小田代原間			3往復

- 6 バス時刻表・・・・別 紙
- 7 営業距離

赤沼車庫 ~ 千手ヶ浜間 ···· 9.55km 赤沼車庫 ~ 小田代原間 ···· 4.05km

8 運行所要時間

赤沼車庫 ~ 千手ヶ浜間・・・・・ 30分 赤沼車庫 ~ 小田代原間・・・・・ 12分

- 9 運 賃
  - ・ 均一制 大人 300円 小人 150円
  - 後払い
- 10 乗降方法
  - 前乗り 前降り
  - マイカー規制区間では自由に乗り降りできる
- 11 新型コロナウイルス感染症に関する対応について (別紙)
- 12 今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、再び、運行を休止させていただく場合があります

#### ■お問い合わせ■

日光自然博物館 担当:山越•青木

TEL 0288-55-0880 / FAX 0288-55-0850

E-mail info@nikko-nsm.co.jp (代表) / yamakoshi@nikko-nsm.co.jp tak-aoki@nikko-nsm.co.jp

ホームページ http://www.nikko-nsm.co.jp/ ※「日光・自然」で検索

フェイスブック https://www.facebook.com/nikkonsm / ツイッター https://twitter.com/nikkonsm

毎日、奥日光の自然情報発信中!!